



(共同リリース)

2023年3月10日  
日本航空株式会社  
株式会社 JALUX

## ご好評いただいている”空の御朱印”第2弾、 新たに27空港にて発売を開始します

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)、株式会社 JALUX(本社:東京都港区、代表取締役社長:高濱 悟、以下「JALUX」)は、空港を拠点とする地域活性化を目的に、“空の御朱印”として「御翔印(ごしょういん)」(\*1)と「御翔印帳(ごしょういんちょう)」を空港で販売しております。

第1弾を2022年9月23日から11空港で販売しており、第1弾の「御翔印」については、当初4,000枚をご用意しましたが空港によっては1週間以内に完売し、増版後もたくさんのお客さまにご好評いただいております。

このたび、第2弾としてJALが就航する27空港(\*3)にて「御翔印」と「御翔印帳」を発売します。今後、第3弾として離島シリーズも検討しておりJALが就航する国内空港への拡大、また海外空港への展開や「御翔印」をテーマにしたツアーも検討しています。



「27 空港の御翔印」



「御翔印帳」

JAL・JALUX は、「御翔印」の取り組みを通じて、交流人口拡大と地域活性化に貢献してまいります。

- (\*1) 交流人口拡大を目的に、“空の御朱印”としてアレンジすべく、大空を自由に飛び回る「翔」に掛けて「御翔印」と名付けました。描かれる飛行機のデザインが異なるなど、それぞれの空港ごとに違う味わいをお楽しみいただけます。なお空港名については、空港の所在地に合わせて、「ふるさとの“わ”」の各都道府県のメンバーが手書きしたものを印字しています。「御翔印帳」は、ご用意しているエンジ色と黒色の2種類を揃えると鶴丸になるよう工夫しました。
- (\*2) 「ふるさとの“わ”」とは、JALの地域活性化活動「JALふるさとプロジェクト」の一環であり、JALグループ内の業種を超えた取り組みとして、社員のゆかりのある各都道府県を盛り上げる活動です。
- (\*3) 釧路、女満別、函館、旭川、帯広、札幌(丘珠)、青森、三沢、秋田、花巻、仙台、山形、成田、小松、関西、南紀白浜、但馬、岡山、出雲、広島、山口宇部、北九州、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島



## 【「御翔印」・「御翔印帳」 第2弾 概要】

発売日：2023年3月18日(土)

なお、熊本は3月23日(木)、南紀白浜は3月25日(土)を予定しています。

販売価格：「御翔印」350円(税込)、「御翔印帳」2,000円(税込)

※多くのお客さまに広くご購入いただくため、お一人様あたりの販売数を制限させていただきます。

詳細はそれぞれの販売場所にてご確認ください。

販売場所：①「BLUE SKY」

対象空港：釧路、女満別、函館、旭川、帯広、青森、成田、出雲、広島、北九州、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島

②空港内売店

対象空港：札幌(丘珠)、三沢、秋田、花巻、仙台、山形、小松、関西、南紀白浜、但馬、岡山、山口宇部

なお、「御翔印帳」に関しては、JALの公式ショッピングサイト「JAL ショッピング」(\*4)や、有楽町JALプラザ「TABITUS+ STATION」でも販売します。

(\*4) URL:

[https://www.shop.jal.co.jp/s/soranogoshoin/?utm\\_source=jal&utm\\_medium=groupsite&utm\\_campaign=goshoin20230310](https://www.shop.jal.co.jp/s/soranogoshoin/?utm_source=jal&utm_medium=groupsite&utm_campaign=goshoin20230310)

商品について：①「御翔印」各空港で違う味わいをお楽しみいただけます。

- ・ 空港名は「ふるさとの”わ”」メンバーによる手書きで印字
- ・ 飛行機のデザインは、現在就航路線で使用の機材シルエット
- ・ ハガキサイズ

②「御翔印帳」機内のデザインをイメージした専用の「御翔印帳」をご用意しました。

- ・ エンジ色(エアバス A350 型機の機内インテリアをイメージ)と黒色の2種類
- ・ デザイン配置が異なり、2冊揃えると鶴丸になります。
- ・ 1冊に20ポケット
- ・ ビニールカバー付き

以上